平成２８年度第１２回地域連携推進機構運営会議 議事要旨

日 時 ： 平成２９年３月１７日（金）　９：３０～１０：３０
場 所 ： 本部管理棟４階 第１会議室
出席者: 外間 登美子（議長（機構長）），屋 宏典（副機構長 兼 産学官連携部門長），背戸 博史（地域連携企画室長），遠藤 光男（生涯学習推進部門長），玉城 理（産学官連携部門 専任教員），柴田 聡史（生涯学習推進部門 専任教員），小島 肇（地域連携企画室 特命教員），空閑 睦子（生涯学習推進部門 特命教員），大濱 善秀（総合企画戦略部長），金城 邦夫（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
欠席者: 島袋 亮道（地域連携企画室 特命教員），宮里 大八（地域連携企画室 特命教員），新川 武（産学官連携部門 併任教員），田場 聡（産学官連携部門 併任教員）
陪席者: 嘉目 克彦（監事），當銘 秋枝（総合企画戦略部 地域連携推進課 課長代理），大城 光雄（総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係長），下地 孝之（総合企画戦略部 地域連携推進課 産学連携推進係長），菅野 達之（総合企画戦略部 地域連携推進課 課員），仲嶺 天展（総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係員）

※審議に先立ち，２月１７日開催の第１０回運営会議及び３月２日開催の第１１回運営会議（書面会議）議事要旨案について確認があり，了承された。

＜審議事項＞
議長から，次の４つの事項について機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり，各担当から説明の上，審議を行った。

1. 琉球大学交流人材センター規程（案）について
背戸室長から，資料（審議１）に基づいて規程（案）の説明があった。主な意見や質疑応答については以下のとおり。
- 教員の名称としては「教授」や「准教授」などが一般的かと思われるが，「教員」はあくまで一般名詞であり，付与する名称としては不自然ではないか。（嘉目監事）
  →教員を除き，名称は「企画員」，「研究員」，「研修員」の３つとする。（外間機構長）
- 当該規程のみに係ることではないが，名称を付与するのであれば，本来は法人あるいは大学としての親規程を設けるべきである。（嘉目監事）

審議の結果，継続審議とし，役員等ミーティングに諮ることとした。

2. 国立大学法人琉球大学における大学発ベンチャーの認定に関する規程（案）について
3. 国立大学法人琉球大学起業支援委員会規程（案）について
金城課長から，資料（審議２）及び資料（審議３）に基づいて規程（案）の説明があり，大濱部長から認定の手続き等について，屋部門長から大学発ベンチャーの必要性等について補足説明があった。

審議の結果，原案どおり了承された。

4.　地域連携推進機構客員教授・客員准教授名称付与について
屋部門長から，資料（審議４）に基づいて２名の委託非常勤講師に対する名称付与について説明があった。
審議の結果，原案どおり了承された。

＜報告事項＞
議長から，次の９つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため，各担当から報告を行うよう発言があった。

1.　アクティブ・シンクタンク事業の進捗状況について
背戸室長から，資料（報告１）に基づいて３つのワーキンググループについて報告があった。

2.　平成２９年度地域連携推進機構共用研究室等使用者について
玉城准教授から，資料（報告２）に基づいて共用研究室等の使用許可一覧について報告があった。

3.　琉球大学ブランド商品開発支援事業について
玉城准教授から，資料（報告３）と机上配布資料に基づいて商品について報告があった。

4.　商標登録について
金城課長から，資料（報告４）に基づいて２件の商標登録について報告があった。

5.　平成２８年度公開講座実施状況について
6.　平成２８年度公開授業実施状況について
7.　平成２９年度公開講座の実施について
8.　平成２９年度公開授業の実施について
遠藤部門長から，資料（報告５～報告８）に基づいて今年度の実施状況，次年度の実施予定について報告があった。

9.　各室・部門の当面の活動予定（主要事項）について
各室・部門から，資料（報告９）に基づいてそれぞれ報告があった。